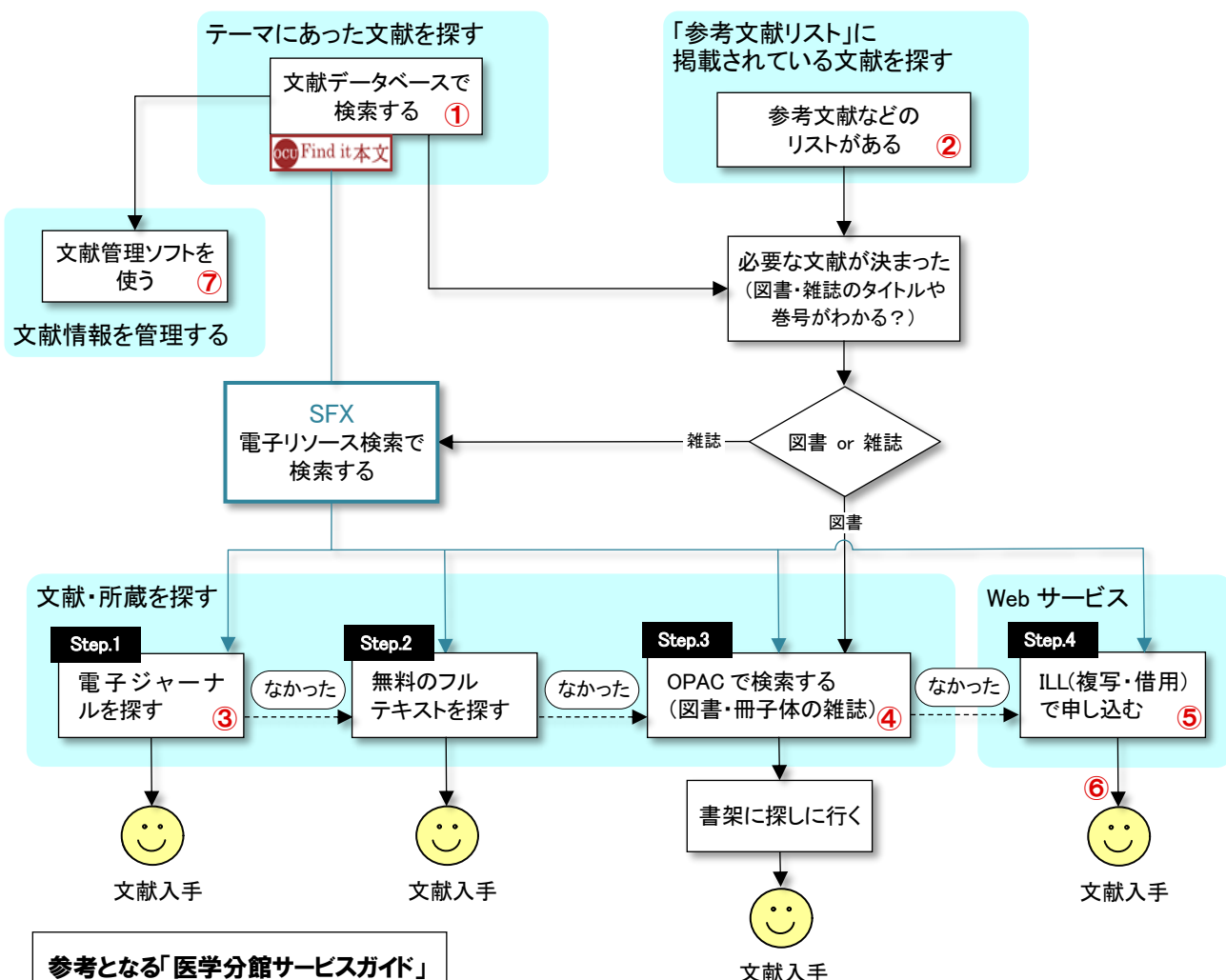


文献の探し方 (参考文献の見方・書き方)

◆ 研究および臨床の場において、文献を読むことは必要不可欠です。一方、学术论文の数は、爆発的に増え続けています。この膨大な文献の中から、必要な文献を効率的に収集するには、スキルを身につける必要があります。このサービスガイドは、文献入手に参考になる情報を載せています。

- ・ 文献入手までの流れ
- ・ 参考文献の見方・書き方
- ・ 引用・参考文献のスタイル
- ・ SFX(リンクリゾルバ)について

1. 文献入手までの流れ



参考となる「医学分館サービスガイド」

- ① データベースガイド
医中誌 Web 簡単マニュアル
PubMed 簡単マニュアル
- ② 文献の探し方
- ③ 電子リソースガイド
- ④ 市大 OPAC
- ⑤ 相互利用サービス
- ⑥ Web サービス
- ⑦ EndNote basic 簡単マニュアル

2. 参考文献の見方

学術論文の最後には、その論文に引用したり、参考にした文献のリストが記載されています。参考文献リストは、その論文に関連した内容のものになりますので、文献収集に役立ちますが、その見方が分からないとその資料を入手することができません。

参考文献の記載方法はさまざまですが、1例をご紹介します。

1. 図書全体の場合

1-1. 和書

井上雄一, 岡島義編. 不眠の科学. 東京: 朝倉書店, 2012.

① ② ③ ④ ⑤

①編著者名 ②書名 ③出版地 ④出版社 ⑤出版年

1-2. 洋書

Kohatsu Wendy. Complementary and alternative medicine secrets.

① ②

Philadelphia (PA) : Hanley & Belfus, 2002.

③ ④ ⑤

①著者名 ②書名 ③出版地 ④出版社 ⑤出版年

2. 雑誌の論文の場合

2-1. 和雑誌

堀田欣一, 小山恒男, 宮田佳典ほか. 上部消化管の出血性疾患. 胃と腸 2005; 40: 2499-506.

① ② ③ ④ ⑤ ⑥

①論文の著者名 ②論題 ③(論文を掲載している)雑誌名 ④出版年 ⑤巻(号) ⑥ページ

2-2. 洋雑誌

Adams TD, Gress RE, Smith SC, et al. Long-term mortality after gastric bypass surgery.

① ②

N Eng J Med 2007; 357 (8): 753-61.

③ ④ ⑤ ⑥

①論文の著者名 ②論題 ③(論文を掲載している)雑誌名(省略形) ④出版年 ⑤巻(号)
⑥ページ

3. 図書の一部分の場合

満田年宏. 横浜市立大学附属病院での取り組み. 木村哲編. わが病院の感染対策. 大阪:

① ② ③ ④ ⑤

医薬ジャーナル社, 2006. pp.110-5.

⑥ ⑦ ⑧

①論文の著者名 ②論題 ③(論文を掲載している図書の)著者名(編者名) ④書名
⑤出版地 ⑥出版社 ⑦出版年 ⑧ページ

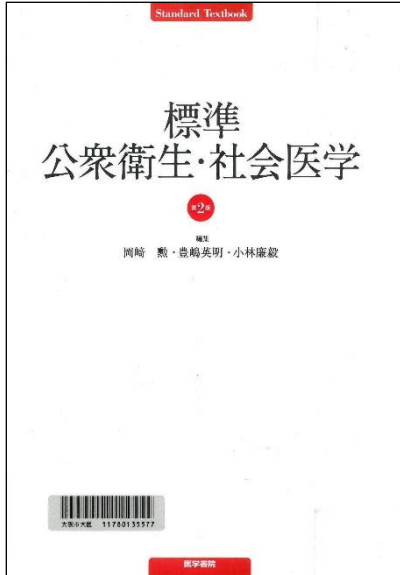
3. 参考文献の書き方

論文やレポートを書く際は、引用や参考にした文献のリストを記載しなければなりません。記載方法は、それぞれの雑誌で定められていますが、1例をご紹介します。

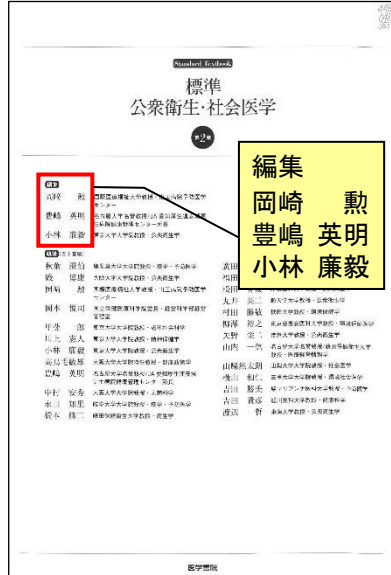
(例題は、『科学技術情報流通技術基準 (SIST) 02 - 参考文献の書き方』に従って記載)

1. 図書全体の場合

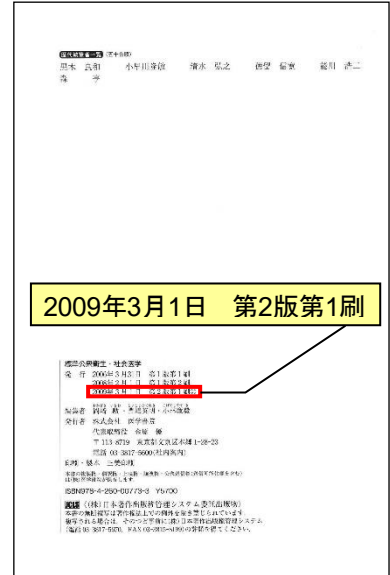
<表紙>



<標題紙>

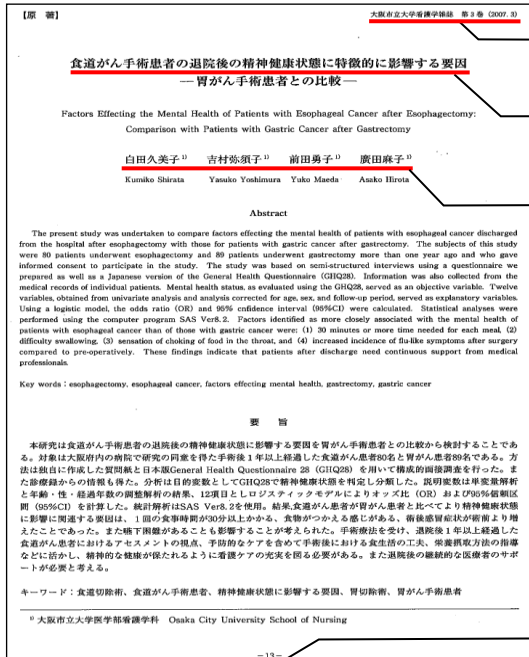


<奥付>



⇒ 岡崎勲, 豊嶋英明, 小林廉毅編. 標準公衆衛生・社会医学. 2版, 医学書院, 2009, 423p.

2. 雑誌の論文の場合



大阪市立大学看護学雑誌 第3巻(2007.3)

食道がん手術患者の退院後の精神健康状態に特徴的に影響する要因

白田久美子 吉村弥須子 前田勇子 廣田麻

13~23ページ

⇒ 白田久美子ほか. 食道がん手術患者の退院後の精神健康状態に特徴的に影響する要因. 大阪市立大学看護学雑誌. 2007, vol.3, p.13-23.

4. 引用・参考文献のスタイル（書式）

引用・参考文献の記載方法は様々です。論文を雑誌に投稿する場合は、それぞれの雑誌で定められた投稿規程に従って記述してください。

A. 基準となる規程

- ▶ “Recommendations for the Conduct, Reporting, Editing, and Publication of Scholarly Work in Medical Journals”

医学雑誌編集者国際委員会（ICMJE）が制定した、“ICMJE Recommendations”と呼ばれる統一規程。多くの医学雑誌の投稿規程のもととなっている。別名「バンクーバースタイル」。

<http://www.icmje.org/recommendations/>

- ▶ 『SIST 02 参照文献の書き方』

SIST（Standards for Information of Science and Technology「科学技術情報流通技術基準」）は、科学技術情報の流通を円滑にするために、独立行政法人科学技術振興機構（JST）によって策定。

https://jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm

B. 和洋雑誌投稿規程のリンク集

- ▶ “Instructions to Authors in the Health Sciences”

Mulford Health Science Library(University of Toledo)作成のリンク集で、6,000誌以上の医学系洋雑誌の投稿規程がABC順に提供されています。

<http://mulford.utoledo.edu/instr/>

- ▶ 『学術雑誌投稿規定集』

サンメディアが作成する医学系和雑誌約200誌の投稿規程集

<http://www.sunmedia.co.jp/modules/ct7/index.php?id=10>

SFX® リンクリゾルバ(Link Resolver) + 電子リソース検索 とは

資料へのアクセス方法が、電子ジャーナル、図書館所蔵資料、ILL サービスなど、多様になっています。文献検索データベースと、電子ジャーナルや蔵書検索(OPAC)などの様々なツールとをリンクさせ、論文の入手を適切にナビゲートしてくれるシステムが、リンクリゾルバです。

また、本学で利用できる電子リソース（電子ブックを含む）の検索機能も併せ持っています。

